

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号473にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:472 1口1000円～にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:471 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号:474 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。

2022-23年度活動テーマ(案)「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

第49回通常総代会議案書完成

○総代会議案書とは

春の討議資料アンケートを経て、2021年度の活動・事業の振り返りと、2022年度の常総生協としての活動・事業方針の説明をまとめた冊子です。1年間常総生協の指針となるものです。

この議案書を基に、総代会の議題に出す案件が書かれており、総代会にて組合員の代表である総代さんから議案について採決をしていただきます。

※総代さん以外でも組合員からのご希望があれば総代会議案書をお渡ししています。ぜひ供給担当までお申し出ください。

○総代会の日程

日程：2022年6月11日（土） 10：00～12：00

場所：常総生協本部 組合員活動室
(守谷市本町281)



○総代会の運営について

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の面から、会場収容総数を30名以内とするため、総代さんの会場参加人数を15名に限定とし、感染対策をした上で、対面開催と、Zoomでの傍聴開催としていきます。
 - 会場参加以外の総代さんはZoomにて傍聴ができます。
- Zoom傍聴は、大変申し訳ございませんが、Zoomへ入れる人数が100名と限定されているので、総代さんと、生協役職員のみとさせていただきます。
- 今回も来賓並びに生産者、関係団体の出席は控えさせていただきます。
- 対面参加orZoom参加の可否は事前に参加申し込み用紙を総代さんへお配りしていますので、そちらでご確認ください。

今年からギフト注文画面がより使いやすくなりました！

2022年夏ギフトより、ギフト画面が変更になります。

手順①：住所録に入力する機能を追加しました

今までは毎年依頼主とお届け先の入力が必要でしたが、今回から一般のネット通販のように「住所録」の機能を付けました。

依頼主、郵便番号、ご住所、電話番号を入力すれば、**継続して使用できます**。※「依頼主」だけでなく「お届け先」も同様となります。

また登録後、氏名・住所番地の一部を修正したい場合などは、ログイン後の「住所録」から常時変更可能です。※ギフト注文入力の毎週〆切後に変更があった場合は、別途御連絡ください。

【依頼主の新規登録画面】

手順②：ギフト商品を選びます

依頼主・お届け先の情報を入力したらギフト商品を選択します。ご依頼主・お届け先を選択したら、「ギフト注文を追加」からギフト商品をお選びください。(数量を入力→買い物カゴをクリック)

商品ページに注文数の入力欄がある場合、入力欄上に表示されている宛先へ送る商品を追加する事ができます。こちらの画面で通常商品と同じように、数量の変更が可能です。



手順③：「買い物カゴ」から注文内容を確認、確認メールを送信します

・ギフト画面の買い物カゴには、通常商品とは別にギフトご注文分の合計金額が表示されます。

・依頼主・お届け先・のし・メモ(備考)、ギフト商品と注文点数を確認します。

・「確認メール送信」ボタンをクリックすれば、ご登録のメールアドレスに注文内容のメールが送信されます。

・ご注文の変更は、通常商品のインターネット注文と同じく締め切りまででしたら、**何度でも変更可能です**。

ご不明な点がありましたら、サイドバナーの「**ギフト注文手順**」に詳細を掲載しておりますのでそちらをご確認ください。それでも分からない場合は生協本部までお問合せ下さい。

今年の生育は順調です！浅野さんのじゃがいも、玉ねぎがシーズンスタート

長年農産物をいただいている常総市・浅野農園さんのじゃがいも、玉ねぎ、人参が今年もスタートします。昨年は3~4月の寒気(遅霜)の影響でやや不作でしたが、今年の状況は？と5/13(金)に圃場を見学させていただきました。

常総生協本部から30分ほどのところに浅野さんの畑があります。今年の状況を聞くと「**今年は玉ねぎ、人参、じゃがいもともに生育は順調です。**」との事でした。玉ねぎは5/13時点で葉の部分が倒伏間近まで生育していました。玉ねぎは葉の部分が倒伏したら収穫の目安。すでに土の上から玉ねぎの頭が出ており、今か今かと収穫時期を待っているかのようです。玉ねぎは9月に苗床で種まきし、10月に定植(苗床から畑に植える)、厳しい寒さ乗り越って6月の収穫を迎えます。(※写真上：倒伏間近の玉ねぎ)





「玉ねぎ、じゃがいも、人参を育てていますが、一番デリケートなのは人参です。玉ねぎと違い直接畑に種をまきますが、いかにちゃんと芽が出てくれるかが勝負です。乾燥していると芽は出ないので、不織布をマルチシートに載せておいたり2重の保温トンネルをかけて、乾燥を防いでいます」と浅野さん。昨年発生した「遅霜」対策もしっかり行い、今年是人参の生育も順調です。

～父から引継ぎ、奥さんと二人三脚～
常総生協で25年以上
お付き合いのある浅野さん。お父さんの幸作さん

から現在は息子の伸治(しんじ)さんへ引継ぎ、奥さんと2人で農業を営んでいます。農薬や化学肥料に頼らず代々土づくりをおこなってきた畑で今年も収穫の時期を迎えます。じゃがいも、玉ねぎ、人参は6月上旬～8月下旬を目途に企画予定です。地元・旬の野菜をたっぷり身体に摂り入れて、6月のジメジメした陽気を乗り切りましょう！



<6月2回浅野さんの野菜>

- 8番 浅野さんの人参 500g 特価200円(税込)
- 9番 浅野さんのじゃがいも 800g 特価257円(税込)
- 10番 浅野さんの玉ねぎ 800g 特価257円(税込)

6月の平和の集い活動 市民学習会

私たちのくらしと憲法

～日常の出来事に日本国憲法がいっぱい!!!～

6月のテーマ; 「9条の危機」

日時; 2022年 6月1日 水曜日 10時～12時00分

開催場所; 組合員活動室またはオンライン(ZOOM使用)

※どなたでも参加出来ます

参加費; 200円 ※参加した際は、共同購入費と一緒に徴収します

参加申込; ①右上のQRコードから

②常総生協HPから

③電話; 0297-48-4911



○講師 山本茂先生より (元茗溪学園社会科教師)

ロシアのウクライナ侵略に便乗した改憲の動きが強まっています。自民党・日本維新の会などが「敵基地攻撃能力」「核シェアリング」「非核3原則見直し」「防衛費GDP 2%」とたびたび発言しています。日本は戦争をする国へ向かって進んでいるのでしょうか？

気楽におしゃべりをする憲法カフェにどうぞお出てください。

○7月の予定

2022年 7月6日 (水曜日) 「気候正義と人権」

～わいわい お話ししながら「けんぼう」がわかつちゃう!～

ご参加、お待ちしております!

